

～ 年頭所感 ～

未来を創る、大阪から世界へ

昨年は、元日の能登半島地震はじめ大規模な天災が続いたほか、国内外でリーダーの交代があり、新たな枠組みが作られる一方で、世界的なインフレ、経済の不確実性が高まるなど、多事多端の1年となった。

中小企業にとっても、事業経営に向けた課題は山積しているが、持ち前の技術力・販売力と柔軟かつスピーディな実行力で事業改革に取り組んでいる企業も少なくない。

大阪・関西万博が開催される本年、当金庫は「未来を創る、大阪から世界へ」をキーワードに地元中小・スタートアップ企業との万博出展を通じ、未来社会につながる技術開発支援や世界への情報発信に取り組み、新たな基幹産業の創出に努めることで、地域金融機関としての使命と役割を果たす。

令和7年1月

大阪シティ信用金庫

理事長 **高橋 知史**